

13 筑波学園病院

病院の概要

開設	1975年7月
開設者	一般財団法人 筑波麓仁会
院長名	五本木 武志
病床数	331床
標榜科 (34科)	内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、内分泌内科、心療内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、リウマチ・膠原病内科、精神科、整形外科、脳神経外科、形成外科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、救急科、心臓血管外科、内分泌外科、歯科口腔外科、血管外科、集中治療科
医師数	64人(常勤)
指導医数	36人(7年目以上:58人)
研修医数	11人(協力型病院研修医含む)
研修医の主な 出身大学	筑波大学、東海大学、北里大学、東北医科薬科大学、浜松医科大学、日本大学、新潟大学、千葉大学
外来患者数	820人/日
入院患者数	182人/日
時間外・休日労働時間 上限の適用水準	A水準(2025年4月現在)

募集要項

応募資格	2026年3月国家試験合格見込者
採用人数	5名(予定)
試験日程	2025年8月頃(予定)
選考方法	面接、小論文
処遇	<ul style="list-style-type: none"> 身分: 医員(研修医) 給与: 1年次基本給331,500円 その他諸手当等を含む年収約476万円 2年次基本給341,900円 その他諸手当等を含む年収約524万円 社会保険: 有り 宿舎: 有り(単身者用) その他:

病院見学対応状況

- 見学時間…随時(平日)
- 対象…全学年
- 宿泊…近隣の宿泊施設を紹介
- 問い合わせ先
担当者: 人事部 藤島
TEL: 029-836-1286(直通)
E-mail: kei-kikaku@gakuen-hospital.or.jp



応募・問合せ先

筑波学園病院

〒305-0854 茨城県つくば市上横場 2573-1
 担当者: 人事部 藤島
 TEL: 029-836-1286(直通)
 FAX: 029-836-1918
 E-mail: kei-kikaku@gakuen-hospital.or.jp
 URL: https://www.gakuen-hospital.or.jp



- つくばエクスプレス: みどりの駅より農林団地中央行(農林団地循環)谷田部車庫下車 つくば駅(つくばセンター)より牛久駅西口行 谷田部車庫下車
- JR常磐線: 土浦駅より水海道駅行 筑波学園病院前下車 または谷田部車庫行 谷田部車庫下車 牛久駅より谷田部車庫行 谷田部車庫下車
- 関東鉄道常総線: 水海道駅より土浦駅行 筑波学園病院前下車
- 筑波大学より: 牛久駅西口行 谷田部車庫下車
- コミュニティバス: つくば南部シャトル NO3 谷田部車庫下車
- 常磐線: 谷田部インターより 約10分 桜土浦インターより 約15分
- 圏央道: つくば中央インターより 約10分

女性医師支援

妊婦・出産・育児のための支援制度

- ・育児短時間制度
- ・院内保育所の設置
- ・育児休業
- ・病児保育
- ・短時間正職員制度
- ・産前産後休暇
- ・出産祝い
- ・夜間保育

研修プログラムの特色

1年次においては基本研修をしっかりと学び、2年次において自由選択研修を行う。特に2年次に関しては自由選択研修において多様な各科プログラムを選択でき、希望によりスーパーローテイトができる。また、地域医療においては同法人内施設による在宅医療の研修や、周辺地域の開業医での研修など研修医の希望に応じて研修が実施できる。

研修スケジュール例

週数	1~24		25~36	37~40	41~44	45~48
1年次	内科		救急部門(麻酔科含む)	外科	小児科	産婦人科
週数	49~52	53~56	57~104			
2年次	精神科	地域医療	選択科			

備考: ●一般外来は内科・外科・小児科において並行研修
 ●CPCは当院にて実施。
 ●選択科目
 【当院内で可能な診療科】腎臓内科、呼吸器内科、外科(乳腺内分泌外科、形成外科含む)、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、消化器内科、循環器内科、リウマチ・膠原病内科
 【当院外での研修】代謝内科、血液内科、神経内科、脳神経外科、心臓血管外科、放射線科
 ●救急当直は研修期間の2年間を通して行う。約4回/月

専門研修の募集について

専門研修については、筑波大学の専門研修連携施設としてプログラムに参加しています。詳細については各プログラムを参照してください。

研修・認定施設一覧

- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本透析医学会認定施設
- ・日本老年医学会研修施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- ・日本小児科学会小児科専門医研修施設
- ・日本麻酔学会麻酔科認定施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練指定施設
- ・日本乳癌学会乳腺専門医関連施設
- ・日本整形外科学会整形外科専門医研修施設
- ・日本形成外科学会認定教育関連施設
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本泌尿器科学会泌尿器専門医拠点教育施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医研修施設
- ・日本眼科学会眼科専門医制度研修施設
- ・日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- ・日本内科学会認定医教育関連病院
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医認定(関連)施設
- ・日本生殖医学会指定生殖医療専門医制度認定研修施設
- ・日本消化器外科学会認定専門医修練施設
- ・日本甲状腺学会専門医制度認定専門医施設
- ・日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設

病院からメッセージ



臨床研修委員会 委員長
五本木 武志 病院長

筑波学園病院は2次救急指定の病院であり、コモンディージーズをまんべんなく診られるようになることを最重要の目標としています。総合病院で、マイナー科を含めて各科が揃っているので、できる限り幅広く疾患を経験できるように配慮します。2次救急は、幅広い患者の中で、いかに重篤な疾患を見逃さずに初期対応できるかがキモであり、3次救急とは違った難しさがあります。ぜひ、しっかり勉強して、患者を診る感覚を養ってほしいと思います。また、学会参加・発表、また論文を読むことを推奨します。自分の立ち位置が、全国の研修医の中でどうなのか、幅広い視点で研修していただければより自分を高めることができます。最初の2年間は、非常に重要な時期です。しっかり勉強して、前向きに研修していただければと思います。



研修医
キム・テジュン

筑波学園病院の臨床研修では、上級医の指導のもと、入院・外来患者の日々の診療に携わり、多くの検査や処置・手術を経験することができます。また当直帯だけではなく、平日の日勤帯も分担して救急対応を行う中で、コモンディージーズの診断、初期対応を学びます。将来を見据え、学会への参加や、症例発表の機会を得ることもできます。ローテーションに関して、診療科が豊富であるため、各自の希望に沿った研修が可能です。上級医の先生方が熱心に、丁寧にご指導くださるので、どの診療科の研修においても、知識や手技を確実に習得できます。研修医同士の仲もよく、切磋琢磨しながら日々の研修を行っています。ぜひ一度見学にいらっやってください。